

あなたの住宅用火災警報器は 正常に作動しますか？

※住宅用火災警報器は、住宅の寝室、階段（2階に寝室がある場合）に設置が義務付けられています。

『自分はもう設置しているから火災が起きても大丈夫……』



と思っているあなた！

実は、一度設置したら終わりではありません！

～ いざというときに正しく作動するように定期的に住宅用火災警報器の作動を確認し、
警報音が鳴るかチェックしましょう ～

☆☆☆動作確認のしかた☆☆☆

正常



ピーピーピー
火事です！

※例

確認ボタンを押す（ひもを引く）と警報音が作動します。

異常



Z z z...

確認ボタンを押しても（ひもを引いても）
警報音が作動しない場合は、以下のことが
考えられます。

- ①電池が正しくセットされていない
- ②電池切れ
- ③機器本体の故障



また、住宅用火災警報器が古くなると電子部品が劣化し、火災を感知しなくなることがあるため注意が必要です。10年を目安に交換されるようお勧めします。

（一般社団法人日本火災報知機工業会）

安達地方女性防火クラブ連絡協議会（家庭と防火 発行第20号）
二本松市女性防火クラブ・本宮市女性消防協力隊・大玉村女性消防協力隊

